

令和3（2021）年5月14日 京都大原旧「卯庵」



北側（勝手口）



中庭の石歩道



正門



正門から玄関に続く石畳



茶室と母屋の奥へと分岐している石歩道



茶室周り



茶室建物に掲げられた銘板「春如(井上靖)」

「養之如春」(これを養う春の如し)に由来していると思われます。

(解説)「これを養う」の「これ」には何を当てはめてもいい。

子供を育てることも、愛情を育てることも、仕事を完成することも、病気を癒すことも、

みな確かに、あせらず、時間をかけてゆっくと、春の光が植物を育てる、

その育て方に学ぶべきなのである。



母屋の釘隠し(うさぎ)



母屋の透かし彫り(うさぎ)



母屋のふすま紙に施された兎のデザイン



母屋の囲炉裏



母屋の男性用朝顔(※)



母屋の厠の手洗い場

※北大路魯山人作(伝)



かまど (おくどさん)